

講義シラバス

科目名	就職講座Ⅲ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	30	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生			
講師名	佐賀 泉	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業トータルビューティ科エステコース卒業。7年間エステティシャンとして全国各地で活躍、技術責任者・店長を経験。退職後、教員として母校に戻り現在に至る。							

【授業を通じての到達目標】

自分が目指す姿を想像して、自ら考え行動できるようになる。業界で即戦力として活躍できるように、積極性や主体性を身に付ける。

【学習内容】

就職活動についてのマナーを学び理解する。社会人として働くイメージをし、知識を増やし対応力を身に付ける。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

筆記用具・メモ帳

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/19)	<p>【到達目標】 先輩・上司への手土産、会食での覚えておくべきこと 手土産ランキング・お酒の種類について</p>	⑨ (11/21)	<p>【到達目標】 ※オンラインマネー講座 領収書・クレジットカードについて① 仕組みについて学び、説明できるようになる</p>
② (9/26)	<p>【到達目標】 社会人1年目成功のコツを学び理解する</p>	⑩ (11/28)	<p>【到達目標】 電話対応・伝言メモについて お客様、本社からの電話対応について学び、実践できるようになる 電話対応の心構えについて身につける</p>
③ (10/3) 9/30 1限:1組 2限:2組	<p>【到達目標】 外部講師: 腸内環境について大切さを学び、自分自身に生活を見つめなおし、就職後お客様へアドバイスをする力を身に付ける。</p>	⑪ (12/2) 1限:1組 2限:2組	<p>【到達目標】 外部講師 色彩について学ぶ色を使い自分を知らう</p>
④ (10/10) 10/7 1限:1組 2限:2組	<p>【到達目標】 外部講師 姿勢改善について学ぶ</p>	⑫ (12/12)	<p>【到達目標】 思いやりの心について理解し、行動できるようになる グループディスカッション、言葉の花束</p>
⑤ (10/17)	<p>【到達目標】 売上達成に向け企画力をつける① 個人目標に対して日割り計算や目標達成までの計画をたてられるようになる。 【小テスト2点】ワークシート記入</p>	⑬ (12/19)	<p>【到達目標】 卒業に向けて②</p>
⑥ (10/24)	<p>【到達目標】 売上達成に向け企画力をつける② 個人目標に対して日割り計算や目標達成までの計画をたてられるようになる。 【小テスト2点】ワークシート記入</p>	⑭ (1/16)	<p>【到達目標】 2年間を振り返り、学校生活で身につけた力を卒後後、どのように生かすかイメージする 卒後の自分を明確にイメージする</p>
⑦ (10/31)	<p>【到達目標】 売上達成に向け企画力をつける(発表) グループに分かれ行う 【小テスト3点】発表審査表記入</p>	⑮ (1/23)	<p>【定期試験】60 4Sで身につけた知識の確認。 社会人基礎力について理解しているか 卒業してから1年後の明確な目標についてプレゼン</p>
⑧ (11/7)	<p>【到達目標】 季節の書状について理解を深め、常識を知り、説明できるようになる 書中見舞い、残暑見舞い、年賀状、寒中見舞い、季節の挨拶を理解しがきの書き方を説明できるようになる。内定先企業、またはお世話になっている先生へ年賀状を送る</p>	<p>【成績評価の方法と基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 <ul style="list-style-type: none"> A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 <ul style="list-style-type: none"> 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 	
【履修に当たっての心構え・留意点】			

講義シラバス

科目名	セルフプロデュース (撮影、卒業制作)	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	飯田 亜美	講師 プロフィール	ベルエポック専門学校TBコース卒業後、札幌大丸NARSで約4年美容部員として勤務。その後美容室SEAMでメイクアップアーティスト・レセプション・ショップスタッフとして働きながら札幌コレクションや大阪などのファッションショーのメイクなども参加。						

【授業を通じての到達目標】

相手に対しての印象を高め、自身の見せ方を学び実践できるようになる
企業の顔となれるように自信を磨き自己ブランディングが出来るようになる

【学習内容】

自己分析(メイク・ヘアスタイル・ファッション)・トータルビューティを理解する・トレンドを学ぶ・撮影等

【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具・鏡

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/17)	【到達目標】 オリエンテーション(自己紹介など)・第一印象の大切さを学び自己分析が出来るようになる。	⑨ (11/19)	【到達目標】 自分に合ったファッション・トレンドファッションを学ぶ (自分はどんな色・形が似合うのか・どんな骨格なのかを理解する)(小テスト3点)
② (9/24)	【到達目標】 印象の良いメイク・トレンドメイクを学び、清潔感のあるお肌作りを再確認できるようになる(小テスト3点)	⑩ (11/26)	【到達目標】 ハンドケア・印象の良い清潔感のあるネイルを学ぶ(セルフ)(小テスト3点)
③ (10/1)	【到達目標】 自分に合ったスキンケア・メイクを学び実践できるようになる (自分はどんな色が似合うのか・どんな肌質なのかを理解する)(小テスト3点)	⑪ (12/3)	【到達目標】 お肌に良い食事・生活習慣・内側の美容を学ぶ(小テスト3点)
④ (10/8)	【到達目標】 自分に合ったスキンケア・メイクを実際できるようになる(セルフ)(小テスト3点)	⑫ (12/10)	【到達目標】 自分のモーニングルーティーン・ナイトルーティーンを決め、自己管理が出来るようになる(小テスト3点)
⑤ (10/15)	【到達目標】 自宅のできるビューティケアが出来るようになる(フェイシャルマッサージ・体型維持の方法など)(小テスト3点)	⑬ (12/17)	【到達目標】 自分に合ったトータルビューティを表現する(メイク・ヘアスタイル・ファッション)練習(小テスト3点)
⑥ (10/22)	【到達目標】 印象の良いヘアスタイル・トレンドヘアスタイルを学ぶ、清潔感のある美しい髪の作り方ができるようになる(頭皮マッサージなど)(小テスト3点)	⑭ (1/21)	【到達目標】 自分に合ったトータルビューティを表現する(メイク・ヘアスタイル・ファッション)練習(小テスト3点)
⑦ (10/29)	【到達目標】 自分に合ったヘアスタイル・ヘアケアができるようになる (自分にはどんなヘアスタイルが似合うか・どんな髪質なのかを理解する)(小テスト3点)	⑮ (1/28)	【定期試験】60 自分に合ったトータルビューティを表現する(メイク・ヘアスタイル・ファッション)プロによる撮影
⑧ (11/5)	【到達目標】 自分に合ったヘアスタイルをメイクに合わせて実際にできるようになる(セルフ)(小テスト3点)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	インバウンド&外国語	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	高木 佳子	講師 プロフィール	大手化粧品メーカーにて美容マネージャーなどを歴任。接遇・社員教育などで寄与。その後北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてエアブラシメイクの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメンシエルジュエリスト取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、官庁、企業研修や高校でのソーシャルマナー、就職講座、模擬面接、接客力向上ステップ、指導力研修などを担当。札幌ベルエポックでは、接遇マナー、化粧品検定、インバウンド等の授業を担当。						

【授業を通じての到達目標】
 世界各国の国民性や習慣を学び、外国人のお客様に接客できる接客マナーや基本接客外国語を習得する

【学習内容】
 インバウンドの概要・異文化の理解し、訪日外国人の対応につなげる

【使用教科書・教材・参考図書】 **【授業時間外における学習・宿題・課題など】**
 筆記用具・ノート 外国人旅行者のニーズ。現状の情報収集、観察からインバウンドへの対応を考える

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/20)	【到達目標】5 ～オリエンテーション～この授業の目的と到達目標の確認 シラバスの内容を理解する。次回からの授業の心構え・準備を整える インバウンドとは何か、インバウンドの状況を理解できるようになる	⑨ (11/22)	【到達目標】 <外国語> 訪日外国人へ「おもてなし」を伝えることができるようになる
② (9/27)	【到達目標】5 インバウンドの旅行動向・期待と活動／外国人から見た日本を知る 訪日外国人の求めていることを理解し、対応につなげる インバウンドの過去の状況からみた現状と動向を理解できるようになる	⑩ (11/29)	【到達目標】4 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらう創意工夫を考える 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらう 各国旅行者に対する理解できるようになる 韓国(好み・ニーズを知る)
③ (10/4)	【到達目標】 <外国語> 訪日外国人へ「おもてなし」を伝えることができるようになる	⑪ (12/6)	【到達目標】4 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらう創意工夫を考える 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらう 各国旅行者に対する理解できるようになる アメリカ(好み・ニーズを知る)
④ (10/11)	【到達目標】5 国籍・地域別の訪日外国人、インバウンドの消費者動向 インバウンドと決済・免税制度を知る訪日外国人旅行者への対応姿勢／対応の基本と ポイント訪日外国人の満足度と不満を理解できるようになる	⑫ (12/13)	【到達目標】 <外国語> 訪日外国人へ「おもてなし」を伝えることができるようになる
⑤ (10/18)	【到達目標】4 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらう創意工夫 を考える 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらう 各国旅行者に対する理解できるようになる 中国(好み・ニーズを知る)	⑬ (12/20)	【到達目標】5 異文化コミュニケーションを理解する お客様に快適に過ごしてもらう創意工夫 各自、行きたい国・興味のある国について理解を深める
⑥ (10/25)	【到達目標】 <外国語> 訪日外国人へ「おもてなし」を伝えることができるようになる	⑭ (1/17)	【到達目標】 <外国語> 訪日外国人へ「おもてなし」を伝えることができるようになる
⑦ (11/1)	【到達目標】4 サービス接遇検定日 2024年11月10日(日)曜日 検定前フォロー 模擬試験	⑮ (1/24)	【定期試験】60 各国の旅行者への理解と「おもてなし」を伝える対応を身につける 各国のインバウンド(外国旅客)の特徴と 外国人に対する接遇の理解をペーパーテストの確認を行う
⑧ (11/8)	【到達目標】4 サービス接遇検定日 2024年11月10日(日)曜日 検定前フォロー 模擬試験	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】
 忘れ物・授業受講姿勢についての指導、必要項目のメモを取る
 授業出席・遅刻の厳重管理と指導

講義シラバス

科目名	インナービューティ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	石綿 仁美	講師 プロフィール	柔道整復師と調理師の国家資格を持ち、運動と食事を組み合わせた健康美のご提案を業としています。接骨院、料理教室、カラダに良いランチBOXを柱にダイエットや体質改善を指導します。今食べたもの、今の姿勢と思考が未来の自分をつくります。毎日コツコツ、健康美を習慣に！						
【授業を通じての到達目標】									
栄養、食について学び、身体の中から美しくなることを目指す									
【学習内容】									
インナービューティに直結する食事について、食材やバランス食べ合わせを座学と実習で学ぶ 生理学と解剖学の分野から、身体の働きについてより深く学ぶ									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
					授業内容により、事前の調べものや自宅での実習があります				
日時	授業計画				日時	授業計画			
	【到達目標】					【到達目標】			
① (9/19)	インナービューティを目指すために必要なことは何か理解する				⑨ (11/21)	実践インナービューティ③ 【腸活】メニュー			
② (9/26)	身体の中から美しくなるために栄養とエネルギー代謝について理解する				⑩ (11/28)	発酵の基本的な知識を理解する			
③ (10/3)	実践インナービューティ① 【栄養素】メニュー				⑪ (12/5)	実践インナービューティ④ 【発酵】メニュー			
④ (10/10)	身体の中から美しくなるために睡眠と整体リズムについて理解する				⑫ (12/12)	薬膳の基本的な知識を理解する			
⑤ (10/17)	身体の中から美しくなるために免疫とアレルギーについて理解する				⑬ (12/19)	実践インナービューティ⑤ 【薬膳】メニュー			
⑥ (10/24)	マクロビの基本的な知識を理解する				⑭ (1/16)	インナービューティ プレゼンテーション			
⑦ (10/31)	実践インナービューティ② 【マクロビ】メニュー				⑮ (1/23)	定期テスト			
⑧ (11/7)	腸の働きと腸活について理解する				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	トレンドコスメ&メイクアップテクニックⅣ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	松丸 亜弥美	講師 プロフィール	ヘアメイクサロン経営。テレビ、広告、プライダル、撮影なども行っている。						

【授業を通じての到達目標】

メイクアップのトレンド・トレンドカラーを学び、トレンドを取り入れたモデルへのメイクアップが出来るようになる

【学習内容】

様々なコスメを使い、メイクの技術アップを目指す

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式・筆記用具・ノート

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/17)	【到達目標】小テスト2点 今季トレンドのメイク&カラーを調べ相モデルで出来るようになる	⑨ (11/19)	【到達目標】小テスト3点 TPOに合わせたメイクができるようになる(洋服・髪型・シチュエーション)
② (9/24)	【到達目標】小テスト2点 つけまつ毛を使って可愛い印象のメイクができるようになる	⑩ (11/26)	【到達目標】小テスト4点 スモーキーアイで印象的な目元ができるようになる
③ (10/1)	【到達目標】小テスト2点 つけまつ毛を使ってかっこいい印象のメイクができるようになる	⑪ (12/3)	【到達目標】小テスト3点 クリスマスを意識したデーとメイクができるようになる
④ (10/8)	【到達目標】小テスト2点 各化粧品ブランドの広告メイクを調べ相モデルにできるようになる	⑫ (12/10)	【到達目標】小テスト3点 振袖に合ったメイクを相モデルでできるようになる
⑤ (10/15)	【到達目標】小テスト2点 西村先生による授業	⑬ (12/17)	【到達目標】小テスト3点 定期試験対策授業
⑥ (10/22)	【到達目標】小テスト3点 カットクリースのやり方、つけまつ毛をつけ映えるメイク方法ができるようになる	⑭ (1/21)	【到達目標】小テスト4点 定期試験対策授業
⑦ (10/29)	【到達目標】小テスト3点 自まつ毛に合わせたカットクリース方法を学ぶ	⑮ (1/28)	【定期試験】60 テーマに沿ったメイクを時間内に仕上げる
⑧ (11/5)	【到達目標】小テスト4点 TPOに合わせたメイクが出来るようになる(洋服・髪型・シチュエーション)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

忘れ物は自己管理不十分とみなし、小テストよりマイナスにする。

講義シラバス

科目名	ネイルテクニックⅣ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	山本 麻美	講師 プロフィール	日本ネイリスト協会常任本部認定講師、ネイルサロンPRISM代表、福祉ネイリストサロンスタッフの技術指導(新人研修外部講師)、検定審査、スクール講師など長年にわたり携わる						

【授業を通じての到達目標】

ジェルネイル・ネイルアートを学び、トレンドに敏感になり様々なデザインを作成できるようになる

【学習内容】

ジェルネイル、アートの技術習得とデザインの提案力を身につける

【使用教科書・教材・参考図書】

ネイル教材一式、ノート、筆記用具、アート用品、雑誌など

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

自主練習、デザインの参考資料準備など

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/18・20)	【到達目標】 ジェルネイルアートで自分のネイルを綺麗に仕上げることが出来るようになる	⑨ (11/20・22)	【到達目標】 アート見本を活用してお客様にジェルネイルアートを綺麗に出来るようになる(相モデル練習)
② (9/25・27)	【到達目標】 アニマル柄のアートが出来るようになる (アートの技術説明、チップ5枚作成) 小テスト5点	⑩ (11/27・29)	【到達目標】 アート見本の色や組み合わせを変えてもお客様に綺麗に出来るようになる(相モデル練習)
③ (10/2・4)	【到達目標】 暖色系のカラーを使用したデザインを考案し、チップの作成が出来るようになる (チップ5枚作成) 小テスト5点	⑪ (12/4・6)	【到達目標】 ハーフチップで長さ出しが出来るようになる (長さ出しの説明、練習)
④ (10/9・11)	【到達目標】 寒色系のカラーを使用したデザインを考案し、チップの作成が出来るようになる (チップ5枚作成) 小テスト5点	⑫ (12/11・13)	【到達目標】 クリスマスに向けてのデザインを考案し、チップの作成が出来るようになる (チップ5枚作成) 小テスト5点
⑤ (10/16・18)	【到達目標】 無彩色のイメージのデザインを考案し、チップの作成が出来るようになる (チップ5枚作成) 小テスト5点	⑬ (12/18・20)	【到達目標】 お客様に合うデザインを提案し、ジェルネイルアートを綺麗に出来るようになる(相モデル練習)
⑥ (10/23・25)	【到達目標】 ハロウィンに向けてのデザインを考案し、チップの作成が出来るようになる (チップ5枚作成) 小テスト5点	⑭ (1/15・17)	【到達目標】 カラージュの作成をネイルデザインを考案しながら作ることが出来るようになる
⑦ (10/30・11/1)	【到達目標】 アニメなどのキャラクターのイメージに合わせたデザインを考案し、チップの作成が出来るようになる (チップ5枚作成)	⑮ (1/22・24)	【定期試験】60 カラージュを元にデザイン画を描き、チップ(10枚1セット)を作成する
⑧ (11/6・8)	【到達目標】 サロンにあるようなアート見本の作成が出来るようになる (実際に見せられるような見本作り) 小テスト5点	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			
忘れ物をしない 授業前までに道具の準備、テーブルセッティングを済ませておく			

講義シラバス

科目名	エステテックⅣ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	山下 優	講師 プロフィール	エステライセンスコース卒業生、CIDESCO国際エスティシャン卒業後、市内ホテル専属エステサロンにて勤務。日本人～海外の方々へエステ・メイク・ネイルと幅広く担当。現在は有名芸能人や有名タレントも多く来店される体質・肌改善をメインとしたエステサロンにてマネージャーとして勤務。接客・施術新人育成に携わっている。						

【授業を通じての到達目標】

様々なエステティック技術を習得し、自身の技術を磨く

【学習内容】

美容・健康に関する知識を幅広く身に付け、アウトプット出来るようになる。
エステティックを楽しみながら学び、人間力・即戦力・提案力のある美容業界人になる。

【使用教科書・教材・参考図書】

教科書(Ajesthe、AEA)
その他配布資料、クリアファイル
筆記用具、メモ帳

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

授業内容の復習・まとめ
技術練習

日時	授業計画	日時	授業計画
① 1組 (9/18) 2組 (9/20)	【到達目標】 <small>資料配布(シラバス、美技の流れ)</small> シラバス・スケジュール確認 身だしなみ、ワゴン・ベッドセッティング(フェイシャルver.)の確認 技術チェック…クレンジング～コットン・スチームタオル拭き取り 宿題配布…コンサルテーション ※次週小テストとして回収 ★小テスト 2点(身だしなみ、セッティング 忘れ物)	⑨ 1組 (11/20) 2組 (11/22)	【到達目標】 ≪TOPサロンゼミ～エステダム～≫ 化粧品の効果・効能を理解し、使用できるようになる。 ★小テスト 3点(未定)
② 1組 (9/25) 2組 (9/27)	【到達目標】 ≪よりレベルの高い“接客力”を身に付ける≫ ※ノーメイク 各自作成した資料を元に、より良いご案内・誘導、コンサルが出来るようになる。 技術チェック…マッサージ～スポンジ・スチームタオル拭き取り ★小テスト 2点(宿題回収、ご案内・誘導、コンサル)	⑩ 1組 (11/27) 2組 (11/29)	【到達目標】 ≪フェイシャル機器～低周波～≫ 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 4点(宿題回収、低周波の技術チェック、口頭試問)
③ 1組 (10/2) 2組 (10/4)	【到達目標】 ≪よりレベルの高い“技術力”を身に付ける≫ 実践的な応用のマッサージ技術が出来るようになる。 ★小テスト 3点(マッサージ)	⑪ 1組 (12/4) 2組 (12/6)	【到達目標】 ≪オーダーメイドのフェイシャルエステ≫ コンサルテーションに基づき、お客様(モデル)のお悩みや要望に合わせたフェイシャルエステを提供出来るようになる。 ★小テスト 3点(口頭試問)
④ 1組 (10/9) 2組 (10/11)	【到達目標】 ≪フェイシャル機器～スチーマー～≫ ※ノーメイク 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 宿題配布…スチーマーについて ※次週小テストとして回収 ★小テスト 2点(身だしなみ、セッティング)	⑫ 1組 (12/11) 2組 (12/13)	【到達目標】 ≪オーダーメイドのフェイシャルエステ≫ コンサルテーションに基づき、お客様(モデル)のお悩みや要望に合わせたフェイシャルエステを提供出来るようになる。 ★小テスト 3点(コンサル、技術チェック、口頭試問)
⑤ 1組 (10/16) 2組 (10/18)	【到達目標】 ≪フェイシャル機器～スチーマー～≫ 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 4点(宿題回収、スチーマーの技術チェック、口頭試問)	⑬ 1組 (12/18) 2組 (12/20)	【到達目標】 ≪オーダーメイドのボディ・フェイシャルエステ≫ コンサルテーションに基づき、お客様(モデル)のお悩みや要望に合わせたボディ・フェイシャルエステを提供出来るようになる。 ★小テスト 4点(コンサル、通し技術チェック、口頭試問)
⑥ 1組 (10/23) 2組 (10/25)	【到達目標】 ≪フェイシャル商材～ディープクレンジング～≫ ※ノーメイク 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 宿題配布…ディープクレンジングについて ※次週小テストとして回収 ★小テスト 2点(身だしなみ、セッティング)	⑭ 1組 (1/15) 2組 (1/17)	【到達目標】 ≪オーダーメイドのボディ・フェイシャルエステ≫ コンサルテーションに基づき、お客様(モデル)のお悩みや要望に合わせたボディ・フェイシャルエステを提供出来るようになる。 ★小テスト 2点(冬休みの宿題回収)
⑦ 1組 (10/30) 2組 (11/1)	【到達目標】 ≪フェイシャル商材～ディープクレンジング～≫ 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 4点(宿題回収、ディープクレンジングの技術チェック、口頭試問)	⑮ 1組 (1/22) 2組 (1/24)	【定期試験】 60 ★実技試験(オーダーメイドのボディ・フェイシャルエステの考案、技術の提供)
⑧ 1組 (11/6) 2組 (11/8)	【到達目標】 ≪フェイシャル機器～低周波～≫ ※ノーメイク 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 宿題配布…低周波について ※次週小テストとして回収 ★小テスト 2点(身だしなみ、セッティング)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】 身だしなみ、持ち物について毎回チェックを行う。 不足があった場合は、小テストからの減点または授業を見学とする。			

講義シラバス

科目名	ブランド別コスメ&セルフメイク	必修 選択の別	選択	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	宍戸/棚田 メイクアップアトリエ	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場やファッションショー、舞台、ドラマ、プライダルなどのモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々へのヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の四大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加するなど、海外まで活躍の幅を広げているアーティストが14名所属するヘア名事務所です。						

【授業を通じての到達目標】

様々な化粧品ブランドの概要を学び、ブランドイメージに合わせたセルフメイクアップができるようになる

【学習内容】

ブランドの歴史や概要を学び、ブランドに合ったメイクを習得する。

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① 9/19	【到達目標】小テスト2点 シラバス説明 様々なブランドの歴史や特徴を知り、理解を深められるようになる(自分の腕で練習)	⑨ 11/21	【到達目標】小テスト2点 CHANELのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる
② 9/26	【到達目標】小テスト2点 RMKのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる	⑩ 11/28	【到達目標】小テスト2点 セルヴォークのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる
③ 10/3	【到達目標】小テスト2点 NARSのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる	⑪ 12/5	【到達目標】小テスト3点 ポビーブラウンのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる
④ 10/10	【到達目標】小テスト2点 MACのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる	⑫ 12/12	【到達目標】小テスト3点 コスメコルテのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる
⑤ 10/17	【到達目標】小テスト2点 JILLSTUARTのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる	⑬ 12/19	【到達目標】小テスト3点 アディクションのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる
⑥ 10/24	【到達目標】小テスト2点 シュウウエムラのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる	⑭ 1/16	【到達目標】小テスト3点 トムフォードのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる
⑦ 10/31	【到達目標】小テスト2点 SUQUUのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる	⑮ 1/23	【定期試験】60 好きなブランドのイメージに合わせたセルフメイクを完成させる。
⑧ 11/7	【到達目標】中間チェック10点 Diorのブランドイメージに合わせたセルフメイクをする事が出来るようになる※中間チェック	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	エステサティフィケート	必修 選択の別	選択	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	石綿 仁美	講師 プロフィール	柔道整復師と調理師の国家資格を持ち、運動と食事を組み合わせた健康美のご提案を業としています。接骨院、料理教室、カラダに良いランチBOXを柱にダイエットや体質改善を指導します。今食べたもの、今の姿勢と思考が未来の自分をつくります。毎日コツコツ、健康美を習慣に！						

【授業を通じての到達目標】

社団法人 日本アロマ環境協会 「ナチュラルビューティ スタイリスト検定」合格

【学習内容】

「ナチュラルビューティ スタイリスト検定」公式テキストの内容

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

公益社団法人 日本アロマ環境協会
「ナチュラルビューティ スタイリスト検定」公式テキスト

必要があれば随時

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/19)	ナチュラルビューティ スタイリストとは何か ナチュラルビューティに生きるとはどのようなことが理解する	⑨ (11/21)	カラダの外側から整える ②ヘアケアで美しい髪をつくるについて理解する
② (9/26)	カラダの仕組みについて知る ストレスとカラダの関係について理解する	⑩ (11/28)	カラダの外側から整える ③手作りコスメについて考える
③ (10/3)	カラダの内側から整える ①-2 身体をつくる食事について理解する	⑪ (12/5)	毎日の心がけでナチュラルビューティ ①正しい呼吸法について理解する
④ (10/10)	カラダの内側から整える ①-2 具体的なメニューについて考える	⑫ (12/12)	毎日の心がけでナチュラルビューティ ②五感に良いライフスタイルについて理解する
⑤ (10/17)	カラダの内側から整える ②カラダを休める睡眠について理解する	⑬ (12/19)	ナチュラルビューティに効果的な植物について理解する
⑥ (10/24)	カラダの内側から整える ③カラダを巡らせる運動について理解する	⑭ (1/16)	検定対策
⑦ (10/31)	カラダの内側から整える ④ココロの疲れをリセットするについて理解する	⑮ (1/23)	teamsにて試験
⑧ (11/7)	カラダの外側から整える ①正しいスキンケアで美肌を作るについて理解する		【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。
【履修に当たっての心構え・留意点】			

講義シラバス

科目名	サロンワークⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	棚村 弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマセラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						

【授業を通じての到達目標】

サロン運営の基本を学び、一般のお客様への接客が出来るようになる

【学習内容】

①お客様の状態を把握しお悩みに対してプランを提供する②考案したプランを提供する③実践を生かし現場で即戦力になる

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/19)	【到達目標】 (オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する サロンワークの流れを把握する メニュー考案	⑨ (11/21)	【到達目標】 サロンオープン(前半)11/18 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)
② (9/26)	【到達目標】 サロンオープン(前半)9/30 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)	⑩ (11/28)	【到達目標】 サロンオープン(後半)11/18 ミーティング(改善点・今後の見直し)
③ (10/3)	【到達目標】 サロンオープン(後半)9/30 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)	⑪ (12/5)	【到達目標】 お客様にお礼状や今後のメニュー見直しをする 技術練習 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)
④ (10/10)	【到達目標】 お客様にお礼状や今後のメニュー見直しをする ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)	⑫ (12/12)	【到達目標】 サロンオープン ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)
⑤ (10/17)	【到達目標】 サロンオープン(前半)10/21 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)	⑬ (12/19)	【到達目標】 サロンオープン ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)
⑥ (10/24)	【到達目標】 サロンオープン(後半)10/21 ミーティング(改善点・今後の見直し)	⑭ (1/16)	【到達目標】 サロンオープン 相モデル ミーティング(改善点・今後の見直し)(4点)
⑦ (10/31)	【到達目標】 お客様にお礼状や今後のメニュー見直しをする 技術練習 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)	⑮ (1/23)	【定期試験】60 サロンオープン定期試験 ミーティング(改善点・今後の見直し)
⑧ (11/7)	【到達目標】 お客様にお礼状や今後のメニュー見直しをする 技術練習 ミーティング(改善点・今後の見直し)(3点)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			